

N1 第9课 谚语的双层含义（课文）

「おじさん、いい年とししているのにあんがい案外、気きがおけないわネ」

ある初老しやろうの紳士しんし、若い女性わか じよせいにそう言われて、年甲斐とし が いもなく、いい気きになっていたら、若い世代わか せ だいの間あいだでは、気きのおけないが、気きを許ゆるせない、危険きけんな、という意味い みだと知しって、がく然ぜんとし、
がっかりきたという、ウソのような本当ほんとうの話はなしがある。

遠慮えんりよのいない、の意味い みの気きのおけないに、安心あんしんのならない、という新あたしい用法ようほうが發生はっせいした
ことをはじめて報告ほうこくしたのは、見坊豪紀けんぼうひでとし氏である。私はもちろん、それを読よんで知しっていたが、
まだ、それはごく一部いちぶの俗語ぞくごであらうと思おもっていた。まさか、胸むねをはって、こちらの方ただが正しい
のだ、と主張しゅちやうする人ひとが出てこようとは夢ゆめにも思おもっていなかった。

（外山滋比古『ことわざの論理』による）

“大叔，都这把年纪了，没想到您真不把自己当外人”。

一位初老的男士被年轻女孩这么说，做出了与年龄不符的得意忘形的事，结果知道了在年轻人中间“不把自己当外人”变成了“不能放松警惕、危险的”的意思以后愕然了、丧气了。这是让人无法相信的真事。

“不把自己当外人”的原意是无需客套，现在却有了新的用法——不能放心。最初告知大家的是见坊豪纪。当然，我读了以后一直觉得那也就是极少一部分人使用的俚语吧。做梦也没想过让谁站出来理直气壮地主张这是正确的。